

UMWMS

リリースノート

2301E

発行日	2023/02/20
最終改訂日	2023/05/08

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. WMS新規在庫入力(単票形式)機能の追加	4
2.2. 実地棚卸表・棚卸差異表ボタンの設定手順改善	4
2.3. 製造在庫の行追加の機能改善	4
2.4. 棚卸、棚卸ロット詳細のオブジェクト名変更	4
2.5. 棚卸差異表、実地棚卸表レポートの名称変更	5
2.6. 不具合修正	5
3. アップグレード手順	7
4. UMWMS用設定	10
4.1. UM共通設定	10
4.2. WMS月次在庫作成指示実行(データ作成補助機能)	10

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2023/02/20	1.39	発行
2023/03/08	1.41.1	不具合修正内容を1件追記
2023/05/08	1.41.2	共通パッケージのバージョンアップに合わせたバージョンに変更

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- WMS新規在庫入力(単票形式)機能の追加
- 実地棚卸表・棚卸差異表ボタンの設定手順改善
- 製造在庫の行追加の機能改善
- 棚卸、棚卸ロット詳細のオブジェクト名変更
- 棚卸差異表、実地棚卸表レポートの名称変更
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[UMWMS用設定]よりご確認ください。

2. 詳細

2.1. WMS新規在庫入力(単票形式)機能の追加

WMS新規在庫入力(単票形式)機能を追加致しました。連続して実棚数の登録、修正が可能です。またQRコード読取機能も使用することが出来ます。QRコードで入力できる項目は下記の通りです。

- ・倉庫
- ・品目
- ・ロットNo

※QRコード読取機能はモバイルアプリでのみ使用可能です。

The screenshot shows a web form titled "WMS新規在庫入力 (単票形式)". It has a header with a red warning icon and the title. The form is divided into two columns. The left column contains fields for "倉庫" (Warehouse), "エリア" (Area), "ロットNo." (Lot No.), "差異理由" (Difference Reason), and "在庫種別" (Inventory Type). The right column contains fields for "品目" (Item), "棚番" (Shelf No.), "実棚数" (Actual Inventory Count), "在庫区分" (Inventory Classification), and "取引先" (Customer). Each field has a search icon (Q) and a QR code button (QR). A "保存" (Save) button is located at the bottom center of the form.

2.2. 実地棚卸表・棚卸差異表ボタンの設定手順改善

棚卸画面の実地棚卸表ボタン、棚卸差異表ボタンの設定手順を変更しました。

設定を行うことで、容易にエリア別実地棚卸表レポート、エリア別棚卸差異表レポートの出力が可能となります。

※設定手順は、「UM共通: システム管理者ユーザーガイド」の「初期設定(UMWMS)」の「レポート出力の設定【必須】」をご参照ください。

※カスタムメタデータ型の詳細につきましては、「UM共通: システム管理者ユーザーガイド」の「カスタムメタデータ型の設定」をご参照ください。

2.3. 製造在庫の行追加の機能改善

行追加時の挙動を以下の通りに改善いたしました。

- ・選択した行の直下に行を追加
- ・選択した行のエリアを追加行に自動でセット

2.4. 棚卸、棚卸ロット詳細のオブジェクト名変更

棚卸、棚卸ロット詳細のオブジェクト名、タブ名が以下の通りに変更になりました。

- ・棚卸→WMS棚卸
- ・棚卸ロット詳細→WMS棚卸ロット詳細

2.5. 棚卸差異表、実地棚卸表レポートの名称変更

UM共通機能にも棚卸機能が加わるため、レポートの名称をWMS棚卸差異表/WMS Diff Stock Report、WMS実地棚卸表/WMS Physical Stock Reportに変更いたしました。

2.6. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

ver 1.39.0

- 修正在庫入力
ページング機能・表示件数機能を追加し、表示件数を選択できるように修正いたしました。
- 新規在庫入力(一覧形式)
 - ・ロットNo.を入力したまま、品目マスタ. ロット管理区分が「ロット管理しない」、「ロット管理する(自動採番)」の品目に変更した際にロットNo.がクリアされない不具合を修正いたしました。
 - ・エリアに紐づかない棚番を入力し、保存した際にエラーメッセージが表示されない不具合を修正いたしました。
 - ・品目マスタ. ロット管理区分が「ロット管理する(自動採番)」の品目に対して、ロットNo.の登録方法を、以下のように修正いたしました。
ロットNo.を入力した場合: 入力した値でロットNo.を登録
ロットNo.を入力しなかった場合: ロット採番定義マスタの情報で自動採番したロットNo.を登録
- 入荷予定
発注明細の項目に合わせて、入荷予定作成画面の入荷予定日のラベル名を回答納期に変更いたしました。

入荷予定作成 ×

拠点 <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>	*倉庫 <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>
仕入先 <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>	品目 <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>
製番 <input style="width: 100%;" type="text" value=""/>	
回答納期From <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>	回答納期To <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>
発注日From <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>	発注日To <input style="width: 95%;" type="text" value=""/>

キャンセル 実行

- 棚卸
在庫反映済みの棚卸データでは、棚卸入力の「編集」、「新規」ボタンをクリックできないように処理を修正いたしました。
- 入荷棚入
エリアに紐づく棚番が入力できない不具合を修正いたしました。

ver 1.41.1

- 新規在庫入力(単票形式)
QRコードで品目を読み込んだ後、セットされているエリア、棚番の値がクリアされてしまう不具合を修正いたしました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ①Schema
- ②Label
- ③Utility
- ④Domain
- ⑤Service

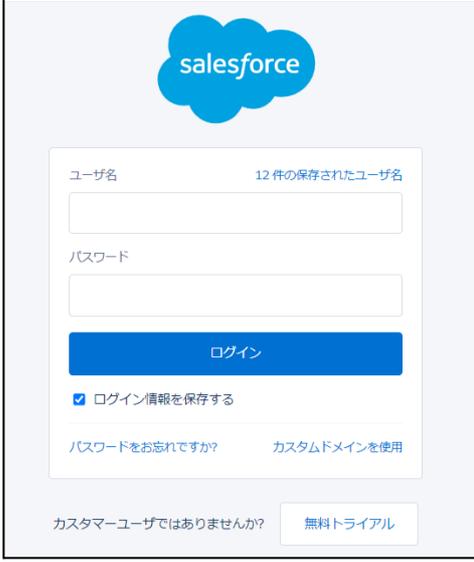
①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2301E」に記載しています。

- ⑥WMS ver.1.41.2

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004XXxTAAW>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。
「UM共通 リリースノート 2301E」を参考に、URLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。
- 3) ⑥WMSのアップグレードを実施します。
上記パッケージURL⑥にアクセスします。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a form with the following elements:

- A text input field for "ユーザ名" (Username) with a link "12件の保存されたユーザ名" (12 saved usernames).
- A text input field for "パスワード" (Password).
- A blue "ログイン" (Login) button.
- A checkbox labeled "ログイン情報を保存する" (Save login information) which is checked.
- Links for "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?) and "カスタムドメインを使用" (Use custom domain).
- At the bottom, there is a link "カスタマーユーザではありませんか?" (Not a customer user?) and a button "無料トライアル" (Free trial).

- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。

- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。
インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

管理者のみのインストール
 すべてのユーザのインストール
 特定のプロファイルのインストール...

Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
コメント作成者

このアプリケーションのアップグレードには時間がかかります。
アップグレードが完了すると、メールで通知されます。

完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください

設定
ホーム
オブジェクトマネージャ

インストール

アプリケーション

パッケージ

インストール済みパッケージ

機能設定

分析

Analytics

自動インストールアプリケーション

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定

インストール済みパッケージ

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、オブジェクト、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、「リリース」をクリックして、他の設定機能を使用して権限にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの権限があるためにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	sfnss_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	sfnss_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	sfnss_um	2022/08/08 18:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	sfnss_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	sfnss_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	sfnss_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	sfnss_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
	説明 0f12c00004c0RvAAK									
アンインストール	sfnss_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	sfnss_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	sfnss_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	sfnss_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはあません。

4. UMWMS用設定

UMWMSの変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

4.1. UM共通設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。
「UM共通リリースノート 2301E」

4.2. WMS月次在庫作成指示実行(データ作成補助機能)

※本ver以前で、「月次在庫締指示」を実施したWMSご利用のお客様が対象となります。

WMSご利用のお客様向けに、本Verより月次在庫がエリア、棚番別(WMS月次在庫)で管理できるようになりました。
その機能追加に伴った、WMS月次在庫のデータ作成補助機能です。

[ご使用方法]

当月の「月次在庫締指示」を実行する前に、過去の月次在庫締済分の処理をWMS月次在庫作成指示画面で行って下さい。

※この処理を実行して頂くことで、WMS月次在庫の前月末在庫が反映されるようになります。

<手順>

1) 月次在庫オブジェクトの年月を確認します。

年月	拠点	在庫場所	品目	工...	工...	ロットNo.	前月...	当月...	当月棚卸...	当月調整...	当月入庫...	当月末在...
202209	製造第一...	サンプル...	COR001...	999	COR001...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...	100,000.0...
202209	製造第一...	テーブル...	MOK001...	999	MOK001...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...	100,000.0...
202209	製造第一...	テーブル...	YASURI00...	999	YASURI0...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...	100,000.0...
202209	製造第一...	サンプル...	KONPO0...	999	KONPO0...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...	100,000.0...
202209	製造第一...	WMS倉庫	...	999	yabu220...	0.0000	0.0000	-100.0000	100.0000	0.0000	0.0000	0.0000
202209	製造第一...	WMS倉庫	...	999	TY-2022...	0.0000	0.0000	-1,234.0000	1,234.0000	0.0000	0.0000	0.0000
202209	製造第一...	WMS倉庫	TB001:テ...	999	tb001-001	0.0000	0.0000	123.0000	0.0000	0.0000	0.0000	123.0000
202209	製造第一...	WMS倉庫	CURRY:カ...	999	curry-001	0.0000	0.0000	12.0000	0.0000	0.0000	0.0000	12.0000
202210	製造第一...	サンプル...	COR001...	999	COR001...	100...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...
202210	製造第一...	テーブル...	MOK001...	999	MOK001...	100...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...
202210	製造第一...	テーブル...	YASURI00...	999	YASURI0...	100...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...
202210	製造第一...	サンプル...	KONPO0...	999	KONPO0...	100...	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	100,000.0...

2) 月次在庫オブジェクトに登録されている年月に対して、WMS月次在庫作成指示画面の「実行」ボタンをクリックします。

月次在庫. 年月の古い順から、順番に実行して下さい。

(例)

「2022年12月、2023年1月」が月次在庫締済で、当月「2023年2月」を締めようとしている場合、
「WMS月次在庫作成指示」で「2022年12月、2023年1月」の順で実行後、
「月次在庫締指示」より「2023年2月」を実行して下さい。

UMWMS ホーム 出荷予定 出荷予定連携解除 棚出入力 出荷確定 入荷予定 WMS月次在庫作成指示 さらに表示

WMS月次在庫作成指示

*年月
202209 (YYYYMM)

実行